

# クリアフィル®クラブ 通信

Vol.21

## シランカップリング処理について ~その2~

クリアフィル®クラブ通信Vol.2でシランカップリング処理の接着メカニズムについてご案内していますが、今回は、『陶材、硬質レジン前装冠の口腔内リペア』を例にとり、シランカップリング処理を含むステップをご説明いたします。  
《各製品のご使用に際しましては、各製品の添付文書を必ずお読みください》



### 『陶材、硬質レジン前装冠の口腔内リペア』

歯質を含まない場合

#### ●「セラミック プライマー」を用いた場合のステップ概要

「セラミック プライマー」の添付文書記載の使用用途2  
「光重合型の歯科充填用コンポジットレジンによる  
歯冠修復物(前装冠等)の補修」を示します。

<b>1 被着面の粗造化</b> ダイヤモンドポイントなどで被着面を粗造化、水洗・乾燥	<b>2 被着面のリン酸処理</b> 被着面(陶材・硬質レジン・金属)に「K エッチャント GEL」を塗布し、5秒間処理後、水洗・乾燥	<b>3 露出した金属面の処理</b> 金属面に「アロイプライマー」を塗布し、自然乾燥
--	--	--

<b>4 被着面のシランカップリング処理</b> 被着面(陶材・硬質レジン)に「セラミック プライマー」を塗布し、確実に乾燥(弱圧エアブロー)	<b>5 光重合型コンポジットレジンの充填・照射・仕上げ</b> 光重合型の歯科充填用コンポジットレジンを高洞に充填後照射※し、適法に従い仕上げ・研磨
--	--

※使用可能な歯科重合用照射器の条件と照射時間については、製品の添付文書をご参照ください。

#### ●「アクティベーター」と「メガボンド」を混用して用いた場合のステップ概要

「メガボンド ボンド」の添付文書記載の使用用途4  
「光重合型の歯科充填用コンポジットレジンによる前装冠等の  
歯冠修復材料の補修」を示します。

<b>4 被着面のシランカップリング処理</b> 被着面(陶材・硬質レジン・金属)に「メガボンド プライマー」と「アクティベーター」の等量混和液を塗布し、5秒間処理後に確実に乾燥(弱圧エアブロー)	<b>5 ボンディング材の塗布</b> 被着面全体に「メガボンド ボンド」を塗布し、弱圧エアブローでボンド層の均一化、10秒間照射	<b>6 光重合型コンポジットレジンの充填・照射・仕上げ</b> 光重合型の歯科充填用コンポジットレジンを高洞に充填後照射※し、適法に従い仕上げ・研磨
---	--	--

※使用可能な歯科重合用照射器の条件と照射時間については、製品の添付文書をご参照ください。

### 『陶材、硬質レジン前装冠の口腔内リペア』

歯質を含む場合

#### ●「アクティベーター」と「トライエスボンド ND」を混用して用いた場合のステップ概要

「トライエスボンド ND」の添付文書記載の使用用途4  
「前装冠等の歯冠修復物に対する光重合型の  
歯科充填用コンポジットレジンによる補修」を示します。

<b>1 被着面の粗造化</b> ダイヤモンドポイントなどで被着面を粗造化、水洗・乾燥	<b>2 被着面のリン酸処理</b> 被着面(陶材・硬質レジン・金属・歯質)に「K エッチャント GEL」を塗布し、5秒間処理後、水洗・乾燥	<b>3 露出した貴金属面の処理</b> 貴金属面に「アロイプライマー」を塗布し、自然乾燥
<b>4 被着面のシランカップリング処理</b> 被着面(陶材・硬質レジン・金属・歯質)に「トライエスボンド ND」と「アクティベーター」の等量混和液を塗布し、20秒間処理後に確実に5秒以上乾燥(強圧エアブロー)	<b>5 照射※</b>	<b>6 光重合型コンポジットレジンの充填・照射・仕上げ</b> 光重合型の歯科充填用コンポジットレジンを高洞に充填後照射※し、適法に従い仕上げ・研磨

※使用可能な歯科重合用照射器の条件と照射時間については、製品の添付文書をご参照ください。

シランカップリング処理に関するQ&A

Q1 シランカップリング処理前のリン酸処理は必要ですか？

**A** シランカップリング処理前のリン酸処理は、被着面の清掃と陶材表面の活性化のために必要ですので、必ず行ってください。シランカップリング処理の機構につきましては、クリアフィル®クラブ通信Vol.2をご参照ください。

Q2 被着面に陶材と金属が含まれる口腔内リペアにおいて、「アロイ プライマー」を塗布した金属面にシランカップリング処理剤が間違えて重なってしまった場合、その後のレジンの接着性に悪影響を及ぼしますか？

**A** 弊社のシランカップリング処理剤を用いて処理を行った場合は、接着性が低下することはありません。

Q3 被着面に陶材と金属が含まれる口腔内リペアにおいて、先に陶材部分に「セラミック プライマー」を塗布してから金属面に「アロイ プライマー」を塗布しても問題ないですか？

**A** 必ず「アロイ プライマー」を先に塗布してください。「アロイ プライマー」にはアセトンが含有されているため、シランカップリング処理剤の上に「アロイ プライマー」が間違えて重なってしまった場合、「アロイ プライマー」によってシランカップリング処理剤が洗い流され、接着力が低下する恐れがあります。

Q4 被着面に歯質を含まず陶材と金属が含まれる口腔内リペアにおいて、金属面に対して「アロイ プライマー」、陶材に対して「セラミック プライマー」を使用した場合、その上にボンドの塗布は必要ですか？

**A** 「セラミック プライマー」のみで十分な接着性が得られますので、ボンドの塗布は不要です。

Q5 ハイブリッドセラミックスの口腔内リペアの場合、陶材の口腔内リペアと同様の処理が必要ですか？

**A** ハイブリッドセラミックスは陶材同様、リペアの際にシランカップリング処理が必要です。陶材、硬質レジンと同じ流れでリペアを行ってください。

クリアフィル® セラミック プライマー 管理医療機器 歯科セラミックス用接着材料 医療機器認証番号：218ABBZX00041000

K エッチャント GEL 管理医療機器 歯科用エッチング材 医療機器認証番号：16100BZZ01130000

アロイ プライマー 管理医療機器 歯科金属用接着材料 医療機器認証番号：20900BZZ00723000

クリアフィル® ボーセレンボンド アクティベーター 管理医療機器 歯科セラミックス用接着材料(歯科金属用接着材料)(歯科用象牙質接着材料)(歯面処理材) 医療機器承認番号：16300BZZ00085000

クリアフィル® メガボンド® 管理医療機器 歯科用象牙質接着材(歯科金属用接着材料)(歯科セラミックス用接着材料) 医療機器承認番号：21000BZZ00484000

クリアフィル トライエスボンド® ND 管理医療機器 歯科用象牙質接着材(歯科金属用接着材料)(歯科セラミックス用接着材料) 医療機器認証番号：222ABBZX00088000

●ご使用に際しましては、製品の添付文書を必ずお読みください。●仕様及び外観は、製品改良のため予告なく変更することがありますので予めご了承ください。●本文中の「セラミック プライマー」、「アクティベーター」、「メガボンド プライマー」、「メガボンド ボンド」及び「トライエスボンド ND」は、それぞれ「クリアフィル® セラミック プライマー」、「クリアフィル® ボーセレンボンド アクティベーター」、「クリアフィル® メガボンド® プライマー」、「クリアフィル® メガボンド® ボンド」及び「クリアフィル トライエスボンド® ND」を示します。



クリアフィル®クラブ

クラレ製品の使い方動画も  
見える「クリアフィルクラブ」

<http://clearfil.dental-plaza.com/>



製造販売 クラレノリタケ デンタル株式会社 新潟県胎内市金敷町2-28 〒959-2653  
www.kuraraynoritake.jp

販売 株式会社モリタ 大阪本社 大阪府吹田市垂水町3-33-18 〒564-8650 Tel:06-6380-2525  
東京本社 東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 Tel:03-3834-6161

[www.dental-plaza.com](http://www.dental-plaza.com)